

保阪正康さんの【対比軸で考える 近現代史の人と組織】



©北村 成

講師

ノンフィクション作家

保阪 正康

Masayasu Hosaka

【ハイブリッド】

丸の内キャンパス、オンライン(Zoom)いずれでも参加可能です。ご希望は事前にお伺いします。今後の状況によって【オンラインのみ】に開催形態を変更する場合があります。

歴史は人が動かしてきた

最近になって、日本史の分野でも「近現代史」という語が用いられることになった。近代史というのは明治維新から1945年の太平洋戦争の終結までを指す。現代史とはその敗戦から現在までを指している。近代史が77年、現代史が76年、ほぼ同じ時間が過ぎた。それゆえに近現代史という語には、大日本帝国の軍事主導路線、そして新生日本の非軍事路線とが同じ時間を持っているという意味になる。

今回の講座では、この二つの時間帯の中で同じ分野にいたとはいえ、対応の異なる人物を取り上げ対比させてみたい。さらにはそれぞれの人物の背後にある組織や集団まで視野を広げようと思う。そうすることで近現代史を重層的に考えるのが狙いである。特にこれまでは名のある指導者を見ることが多かったが、今回は中堅幹部やこれまで歴史の視点で論じられなかった文学者や映画監督なども取り上げてみたい。こういう対比から、近現代史を生きた庶民の正直な姿が浮かび上がるのではないかと考えてのことである。新しい視点での人物像を確立することで、「歴史は人が動かしてきた」という原点に立ち戻ることができると思う。

保阪正康

前編(6回)

- | | |
|------------------------------|---|
| 4/17 ±
第1回
14:00-17:00 | 西園寺公望 VS 木戸幸一
天皇側近論
-「君側の奸」か、「股肱の臣」か- |
| 5/15 ±
第2回
14:00-17:00 | 原 敬 VS 加藤高明
政党政治の先駆者
-政友会と民政党- |
| 6/12 ±
第3回
14:00-17:00 | 金玉均 VS 孫 文
アジア(朝鮮と中国)の革命家と日本 |
| 7/10 ±
第4回
14:00-17:00 | 堀 悌吉 VS 加藤寛治
昭和初期の海軍
-条約派と艦隊派- |
| 8/21 ±
第5回
14:00-17:00 | 頭山 満 VS 大川周明
アジア主義の巨頭二人 |
| 9/18 ±
第6回
14:00-17:00 | 美濃部達吉 VS 平泉 澄
東京帝国大学 二つの潮流 |

後編(6回)

- | | |
|-------------------------------|------------------------------|
| 10/16 ±
第1回
14:00-17:00 | 渋沢栄一 VS 岩崎弥太郎
日本資本主義の先覚者 |
| 11/20 ±
第2回
14:00-17:00 | 田中新一 VS 石川信吾
陸・海軍の開戦論者 |
| 12/18 ±
第3回
14:00-17:00 | 浅沼稻次郎 VS 野坂参三
大衆運動家と革命理論家 |
| 1/15 ±
第4回
14:00-17:00 | 三島由紀夫 VS 大江健三郎
早熟作家の生き方 |
| 2/19 ±
第5回
14:00-17:00 | 黒澤 明 VS 小津安二郎
日本映画黄金時代の巨人 |
| 3/19 ±
第6回
14:00-17:00 | 田中角栄 VS 佐藤栄作
戦後政治の指導者論 |

保阪 正康 (ほさか まさやす)

1939年北海道生まれ。同志社大学文学部社会学科卒業。日本文藝家協会、日本ペンクラブの会員「昭和史を語り継ぐ会」を主宰。主に日本近代史(とくに昭和史)の事象、事件、人物に題材を求め、延べ4,000人余のひとりに聞き書きを行い、ノンフィクション、評論、評伝などの分野の作品を発表している。

現在、『昭和史の大河を往く』シリーズ(毎日新聞社)は、全13巻を数えている。一連の昭和史研究で、2004年に菊池寛賞を受賞。2018年に『ナショナリズムの昭和』で和辻哲郎文化賞を受賞。

日程	前編:2021年4/17、5/15、6/12、7/10、8/21、9/18 後編:2021年10/16、11/20、12/18、2022年 1/15、2/19、3/19 (すべて土曜日)
開催形態	ハイブリッド(丸の内キャンパス・オンライン)
回数	前編:6回 後編:6回
時間	14:00-17:00 (3時間)
定員	25名
会場	慶應丸の内シティキャンパス/オンライン
参加費	前編・後編(12回):176,000円(税込) ・割引制度は適用されません。 ・メンバーシップで受講する場合は2講座分としてカウントします。 前編(6回):110,000円(税込) ・前編開講後に後編の申込をした場合、後編の参加費は99,000円となります。(継続割引適用・税込) ・メンバーシップで受講する場合は1講座分としてカウントします。
おすすめしたい方	◎日本の近現代史、特に昭和史について知見を深めたい方 ◎これからの日本のあり方、世界の中の日本の位置づけについて、歴史を通して考えたい方

FAX申込書 FAX 03-5220-3129

必要事項に記入の上、FAXにてお送り下さい。

※お申し込みの際は末尾のキャンセル規定・諸注意を必ずお読み下さい。
本申込書の受領をもってその内容を承諾いただいたものとみなします。

インターネットでのお申し込みは

<http://www.sekigaku-agora.net/>



講座名	<input type="checkbox"/> 保阪正康さんの【対比軸で考える近現代史の人と組織】全12回 <input type="checkbox"/> 保阪正康さんの【対比軸で考える近現代史の人と組織】前編6回 <input type="checkbox"/> agoraメンバーシップに申し込む
会社・団体名	
所属	
フリガナ	
氏名	
住所(資料送付先)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 (いずれかにチェックを入れて下さい) 〒
TEL	-
FAX	-
e-mail	

支払方法

支払名義	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 法人
支払方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込(振込手数料ご負担下さい) <input type="checkbox"/> クレジットカード

割引制度(個人申込のみ・各10%・併用不可)

夕学五十講は慶應カード割引のみ適用

<input type="checkbox"/> 複数申込割引 下記に他講座名を記入して下さい [<input type="checkbox"/> 継続受講割引] <input type="checkbox"/> 慶應カード割引

【複数申込割引】
ビジネススクエアプログラム、先端・専門プログラム、agoraの中から一人で複数同時に申し込んだ場合、参加費が10%割引となります。

【継続受講割引】
過去に慶應MCCのプログラム・講座に参加し、終了日より1年以上に申し込んだ場合、参加費が10%割引となります。過去に法人で参加した方も、個人で参加する場合は対象となります。

【慶應カード割引】
慶應カード会員の方が個人で支払う場合、参加費が10%割引となります。慶應カードとは、慶應義塾とクレジットカード会社との提携クレジットカードです。塾員・教職員・学生を対象としています。

キャンセル規定・諸注意

キャンセルのお申し出をされた場合、下記規定に基づいてキャンセル料をお支払いいただきます。開催形態は開講1カ月前までに決定いたしますので、開催形態を理由としたキャンセルの場合も上記開講日までの日数に応じたキャンセル料が発生します。いかなる場合も、参加費の支払いのないことをキャンセルとはみなしません。キャンセルの際は必ずご連絡ください。

◆開講28日前まで:キャンセル料は発生しません。 ◆開講27日~21日前まで:参加費の30%をキャンセル料としてお支払いいただきます。 ◆開講20日~14日前まで:参加費の50%をキャンセル料としてお支払いいただきます。 ◆開講13日前以内:参加費の全額をキャンセル料としてお支払いいただきます。 ◆お申し込み日を含む8日間以内にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、開講までの日数にかかわらずキャンセル料は発生しません。 ◆当方の都合でプログラムを中止する場合は全額返金いたします。

お問い合わせ先

東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル10階
株式会社慶應学術事業会
TEL:03-5220-3111 E-mail:info@keiomcc.com

今後慶應MCCより各種情報をご案内させていただきたく存じます。ご不要の方は右記にチェックをお願いいたします。

個人情報の取扱いについて(必ずお読みください)

ご参加のお申し込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報の提出をお願いします。また、お申し込みをもって下記にご同意いただいたものとみなします。
<https://www.keiomcc.com/privacy.html>

なお、Webを見ることができない場合、または上記に関するご質問等ございましたら、右記までお問い合わせください。